



くまのみや

謹賀新年

皆様の弥栄えをお祈り致します

さて、年頭で恐縮ですが、本日は日々参拝の方からご質問が多く寄せられ、以前にも触れさせて戴いております、地名「熊野」の意味について今一度考え、述べさせて頂きたいと思えます。

ここ鳥根県（出雲）や和歌山県をはじめ全国に幾つか点在している熊野。この熊野の地名の意味

令和2年1月
第115号

出雲一宮
熊野大社
崇敬会

日常の五つの心

1. 「ハイ」という素直な心。
2. 「すみません」という反省の心。
3. 「オカゲサマ」という謙虚な心。
4. 「アリガトウ」という感謝の心。
5. 「ワタシガシマス」という奉仕の心。

地名「熊野」と熊野大神さま

熊野大社宮司
熊野高裕

を調べてみますと、「野」は概ね野原等の「野」であるようですが、研究者等の多くの方々からは、「熊」については動物の熊とは無関係で、次のように種々指摘をされてきております。現在たまたまそれを纏めた資料が手元にあり、ご紹介しますと

●「クマ」は「こもる」の意で、「樹木が鬱蒼と隠りなす所」の意

と、多くの説が唱えられています。どれも正しいのか未だに結論が出ていないのが実情のようです。ただ、拙私のこれまでの小知識には「スクナヒコナ神が熊野の岬から海原を越えて常世国（他の神世界）へわたられた」という神話や「イザナミ神が亡くなり（他の神世界へ去られ）、熊野の有馬村に葬られた」という神話がありま

す。そこでこの上に、敢えて自分なりに熊野の意味を当地熊野の歴史、景観の様子をも重ね考えてみますと、当地熊野は昔から開けて賑やかな松江市街地の平野部より奥まって、草木茂る静かな山間地にあり、また千数百年の歴史を持ち古来世に知られた熊野大社が鎮座していて、これらの点で、他地の熊野へ敷衍は十分にはでき難いかもしれませんが、総じて一般に熊野とは、元来神世界、中でも現今世界との関係では、そのことの接合世界とするのが適当かと思えます。

そして、さらにそこから併せて当社の熊野大神さまのご神徳、神柄について考えますと、大神さまは往古から食物の神、農業をはじめ諸産業・社会発展の神等と仰がれてきておりますが、また別に熊野の冠から、熊野という世界自体の重要な立場の神と思われ、信仰されていたとも考えられます。今後とも学び、祈りを深めたいと思えます。

氏神さまと氏子の関係

熊野大社氏子会会長

石倉憲昭

新年明けまして

おめでとうございます

熊野大神さまの有り難い御神徳により、御家族お揃いで新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

年の始めにあたり先ずもって皇室の弥栄と氏子、崇敬者の皆様方の御多幸をお祈り申し上げます。

昨年は天皇陛下が御讓位なされ、皇太子殿下が五月一日に一二六代天皇として御即位なされました。

秋には即位礼、大嘗祭と即位に伴う諸儀式がつつがなく国民の奉祝の中行われました事心よりお祝い申し上げます。

又熊野大神さまの御社頭が繁栄しております事は、大神さまの御神徳はもとより、氏子崇敬者の皆様の、大神さまに対する敬神の誠と神恩奉謝の真心によ

るものと深く敬意を表するものであります。

平成の時代は、戦争のない平和で穏やかな時代でありました。一方「自然災害の多発」「少子高齢化」「人口減少化」が始

まった時代でもありました。人口減少や単身世帯の増加等に伴い、御祈祷ニーズの減少、祭事を担う氏子離れが加速して行く事が予想されます。

この課題を乗り越えるには、氏子の信仰心の再認識と団結の強固が望まれる所であります。

「氏子はみんな血縁者、地縁者」
全国に祀られている神さまの多くはその地域の安心、安全を守っている氏神さまです。

そのため、神社の周辺地域に住んでおり、氏神さまにかばい守っていただいている人達の手を氏子と呼んでいます。

氏神は氏姓を同じくする氏族単位で祀られていました。したがって氏子は血縁集団であり氏族の祖先神として関わりの深い神さまです。

時代の変化により、その地域に血縁関係のない人達も居住するようになり、氏神信仰者が必ずしも同じ氏族であるとは限らなくなつた結果、地縁的な関係になり今の集団（氏子）になつたと言われています。

氏神さまは、氏子の平和と安寧を守る神さまです。

さまざまな節目で氏神社を参拝し、それまでのかばいお守りに対し感謝すると共に、健やかで幸せに暮せまよう祈願しましょう。（キャリア ガーデン 神社と氏子の関係参考）

新春を迎えたとは言え、これから寒の入りで、一年で最も寒い時期です。

氏子、崇敬者の皆様にはくれぐれも健康に留意され、一人一人が幸せを享受できるように願つて新年のあいさつといたします。

謹賀新年

令和二年元旦

宮司 熊野高裕

禰 宜 佐々木八洲

権 禰 宜 田中吉男

〃 〃 村尾俊樹

〃 〃 佐藤利哉

亀 太 夫 岩田晋

仕 補 喜田久美子

〃 〃 安達ひろみ

〃 〃 岩田純子

伶 人 長 金崎民登

〃 〃 外伶人一同

責任役員 石倉憲昭

氏子会会長

責任役員 白鹿喜久

氏子会副会長

責任役員 岩田由守

〃 〃 恩田芳和

〃 〃 白鹿倭文

〃 〃 総代会一同

〃 〃 奉賽婦人会一同

〃 〃 氏子青年会一同

〃 〃 天狗の会一同

〃 〃 わらくの会一同

〃 〃 清風会一同

〃 〃 自警団一同

新年のご挨拶

熊野大社崇敬会会長 岡崎朝臣

令和二年、皇紀二六八〇年、新年明けましておめでとうございます。

新玉の年を迎え、国運の隆昌、ならびに皇室の御安泰はもとより、氏子、崇敬者、各位のご多幸、ご発展を心よりご祈念申し上げます。

昨年十月、新たに崇敬会会長に就任致しました淞南学園理事長岡崎と申します。前山田崇敬会長様に比して、浅学非才の身であり、会長としての大役を仰せつかりまして、誠に恐縮とは存じますが、亡き父も崇敬会会長をさせて頂いておりましたご縁もございまして、この度、お引き受けさせて頂きました。

さて、昨年十一月には、天皇陛下におかせられましたは、一世一代の重儀と申すべき大嘗祭が執り行われました。大嘗祭の儀式は、天皇陛下がご即位の後、

大嘗宮の悠紀殿及び主基殿において初めて新穀を皇祖及び天神地祇に供えられ、自らも召し上がられて、五穀豊穰などを感じ

し、国家、国民のためにひたすらその安寧を祈念されるお祭りです。そのお祭りの中で、天孫降臨の際、皇祖ニギノミコト様がタカミムスビノミコト様から授けられた真床追衾まじこおうふすま(古代の掛け布団)を着て、天上から天降られたという神話に因んだ寝具で天皇陛下が同床共殿され、

天皇霊を身に着けられるという神秘なる儀式が催行されました。この大嘗祭の秘儀を経ることにより、今上陛下は皇祖ニギノミコト様と一体となられ、更には天照大神様に遡られることとなります。

われわれ日本人は天照大神様と一体とられました天皇陛下を中心として、天皇陛下の神を

祭るという手ぶりを神習って、万世愛和の生活に励んで、日本の発展に寄与してまいりたいと存じます。

更には天照大神様の弟神であらせられます熊野の大神様、スサノオの神様のご神縁に今年も結ばれ、祈りも清らかに本年も報恩感謝の真を捧げて参りたいと存じます。

真に有り難うございました。



賀正

令和二年 元旦

熊野大社崇敬会

- 会 長 岡崎朝臣
- 副会長 石倉憲昭
- 理 事 川本貢功
- 〃 坂本憲治
- 理事兼監事 幡好明
- 理 事 吉村博勝
- 〃 藤井秀敏
- 〃 小松昭夫
- 〃 森田克己
- 〃 青砥誠一
- 〃 白鹿喜久
- 〃 岩田由守
- 〃 恩田芳和
- 〃 白鹿倭文

令和二年の干支

(皇紀二、六八〇年)

庚子絵馬

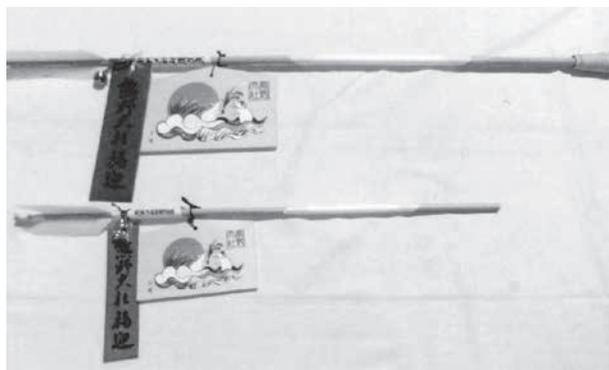
お頒ち料 (大)八〇〇円
(小)五〇〇円

〔今〕年は子年であります。清々しく新年をお迎えになり今年も健康で幸福な佳き年でありますようにご祈念の上、御社頭で授与いたしております。

この絵馬は「子」年に因み大神さまから幸福の縁が戴かれますよう、造形作家の藤田丈氏が「まごころ」をこめて描かれたものでございます。



初詣・皇室の弥栄と世界の平和と人々の幸福のためにいのりましょう。



開運招福・厄除 家内安全・商売繁昌 絵馬付 破魔生矢

お頒ち料 (大)大絵馬付 二、〇〇〇円
(小)小絵馬付 一、五〇〇円

〔家〕内安全、商売繁昌、開運招福、厄除を祈念いたしました。戌の干支の絵馬付の破魔生矢をお受けになり、家庭、会社等にお祀りすることによって、悪魔を打破、邪気を退散させ、大神さまの「みめぐみ」を戴かれご家族の皆様がご健康でお幸福な日々をお過ごし下さい。縁起物授与所でおわかりたいしております。

生々繁栄を祈願 熊手

お頒ち料 三、五〇〇円

〔熊〕手は本来穀物をかき寄せるものであります。その穀霊を人間の霊魂と一体化して考え、霊をかき寄せ人間の再生をもたらす幸運を得るという意味の縁起物とされています。

当社では生々繁栄、会社発展、商売繁昌、家運隆昌を祈願して授与いたしております。



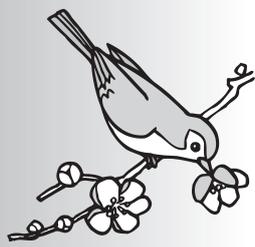
福運を迎える 福笹

お頒ち料 一、〇〇〇円

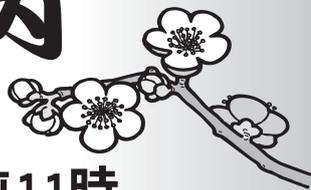


〔家〕内安全、商売繁昌を祈念いたしております。ご参拝の際お受けになり福運を戴き佳き年でありませうにいたしましょう。

祝祭日には国旗を掲げましょう。



節分祭のご案内



2月3日 **節分祭** **午前11時**
豆撒神事 **午後2時**

二月三日（節分の日）午前十一時、「節分祭厄除招福諸願成就祈禱祭」を斎行いたします。

節分祭は正月と同じように、冬から春に移り変わる節目であります。心身共にすがしく清らかで、厄難を除き福運を戴くよう大神さまにご祈願をする大切なお祭りです。

この日「節分祭厄除招福諸願成就祈禱」を始め左記の「願いごと」をお取り次ぎいたしますので、「ご祈念」をおさめられまして、しあわせのごえんを授かり健康で幸福な日々をお過しになりますようご案内申し上げます。

午後二時からは、宮司を始め県内の知名人（福男、年男）の皆さんのご奉仕によって豆撒き神事を執り行います。氏子、崇敬者、篤信家の皆様のご家族、友人、知人の方々とお誘い合せご参拝下さいますようご案内申し上げます。

記

一、願いごと

節分祭厄除招福諸願成就・家内安全・商売繁昌・交通安全・会社発展・従業員安全・厄除・縁結・進学合格成就・学業成就・安産・五穀豊穰・病氣平癒・身体健康・海上安全・大漁満足・その他ご希望の願いごと

ご祈念料伍千円以上（一つの願いごとにつき）

同封の振替用紙をご利用になりお申込み下さい。又、ご参拝の折、ご社頭でも受付けいたしております。

御祭神スサノオノ大神さまが蘇民将来に「茅の輪」を授けられ厄難を打ち払いお助けになったと云う故事に因み、除災招福、心気蘇生を祈願いたしました「節分祭茅の輪」を授与いたしております。



ご祈念のご案内

生命を与えて下さって日々ご守護を戴いている大神さまへ感謝の心をささげ、更に新しい生命力・御霊力を戴き、めまぐるしく変化していく現代社会を心惑うことなく正しく生きぬいていくことが出来ますように、秋のおおみまつりにご祈念のお取次ぎをいたしております。お申込み下さい。

一、ご祈念料 伍千円以上

（一つの願いごとにつき五、〇〇〇円以上です）

一、願いごと

家内安全。商売繁昌。良縁。会社発展。従業員安全。厄除。交通安全。五穀豊穰。安産。病氣平癒。進学成就。諸願成就。海上安全。大漁満足。その他ご希望の願いごと。

一、ご祈念を希望されます方は同封の振替用紙に、ご住所、ご氏名、ご年令、ご祈念料を明記してお申込み下さい。

一、ご祈念をしたお守はお送りいたします。又ご参拝の際は受付所にお申し出下さい。

尚、電話、ファックス、又ご希望の日、何時でも受付いたしております。当社へお問合せ下さい。

令和二年庚子歳

新春初詣 十六万人で賑う

令和二年の新しい年を迎えようと多くの人々が拝殿前に集まり、日付が変わると同時に新春初神楽が奏でられる中、一斉に拍手を打ち、今年も大神さまのご加護で佳き年でありますようにと祈った。

零時過ぎから「わらくの会」により新春奉納太鼓が舞殿で打ち鳴らされ、拜殿では新春祈禱が執り行われた。午前六時には氏子・崇敬者多数が参列し歳旦祭を斎行、国家の繁栄・世界平和・人々の幸福を祈った。



一月二日は午前八時三十分より舞初祭を斎行。小学生巫女は「幣舞」、中学生巫女は「浦安の舞」を優雅に舞い今年一年元気で奉仕できますようにと祈った。本年三日間の人出は天候にも恵まれ十六万人を越えた。

神在祭

(十二月七日 午後二時)

旧暦十月十一日、出雲に集まる全国の神さまをもてなす神在祭が撰社・伊邪那美神社にて執り行われた。

今年も旧暦を用いて神在祭を斎行する出雲大社・日御碕神社・朝山神社・万九千神社・熊野大社の五社を巡るスタンプラリーが合同で行われ、神在祭の期間中、各社の社頭に配布されたスタンブ帳片手に当社にも多くの参拝者が訪れた。

十一月六日は神迎祭、十一月二十二日には神等去出祭が奉仕された。



八雲町出身 戦没者慰霊祭

(九月二十八日 午前十時)

八雲町出身戦没者の英霊を祀る忠霊碑の前で八雲町内の神職・住職合同で斎行した。

松江市八雲支所長、町遺族関係者等約八十名が参列し、神職の修祓の後、国歌斉唱、斎主の祝詞奏上、導師の読経等が行われ、正禪寺梅花講の平和記念御和讃、清吟堂吟友会八雲支部の吟詠があり、市長代理、社会福祉協議会会長が祭文を奉読。そして参列者代表が焼香を行い、英霊をお慰めしご冥福をお祈りした。



熊野大社崇敬会 入会のおすすめ

熊野大神の御神徳を奉戴し、敬神崇祖の誠を致し健全なる国民精神の高揚に努め広く国家社会の繁栄に寄与するを目的とし、その達成のため

- ①熊野大神の御神徳発揚の為祭典、神事、行事及び諸建宇整備と保持に奉賛。
- ②会員相互の親睦を計る為機関紙を発行。
- ③必要とする事業を行う。

一、会費

個人会費(年額)参千円以上
団体会費(年額)五千円以上
一、待遇

- (イ)会員誕生日は健康と繁栄和楽を祈願、日供祭は全会員の安寧を祈願します。
- (ロ)春秋大祭にご案内します。
- (ハ)新春神迎の「御神符」「千支の絵馬」をお届けします。

(ニ)会員章を差し上げます。熊野大神さまから幸福のご縁が戴かれますようご入会のご案内を申し上げます。お知り合いの方々へのご勧誘をお願い申し上げます。

例大祭

(十月十四日 午前十時)

秋を迎え、県内外から多くの方が参列し、実り多い収穫を大神さまに感謝する例大祭が厳粛に執り行われた。

神前に様々な御供えを並べ、大神さまのご守護に感謝する祝詞を奏上、氏子小中学生による巫女舞の奉仕が行われた。

その後参列者代表による玉串拝礼が行われ、参列者はそれぞれ神前で深い祈りを奉げた。

祭典終了後は舞殿において山王寺和野神楽社中による神楽の奉納、餅撒きが行われた。



鑽火祭

(十月十五日 午前十時)

―亀太夫神事―

元号が令和になってから初めての鑽火祭が出雲大社権宮司参向のもと執り行われた。

出雲國造家の繁栄等を祈念して祝詞が奏せられ、次いで出雲大社より「神餅」が奉獻されて亀太夫が「神餅」の出来栄を吟味した。

そして来年は良い出来の「神餅」を奉獻するよう出雲大社職員に申し立てた後火を起す神器である鑽火器が授与された。

その後出雲大社権宮司が百番の舞を奉仕され、大神さまのご神意に叶う神明奉仕を誓われた。

祭典終了後、舞殿において餅撒きが行われ、お供えされた「神餅」も切り分けて参拝者に授与された。



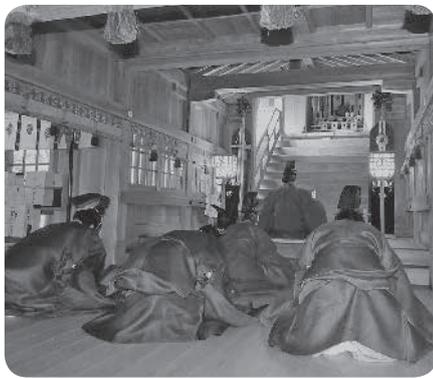
御代替り諸祭事

十月二十二日即位の礼に合わせ

て熊野大社でも即位礼当日祭が斎行され、天皇陛下が御即位され新しい御代が始まることをお祝いし、皇室の弥栄を祈った。

ついで天皇陛下が御即位されてから初めての新嘗祭、大嘗祭が十一月十四日に斎行されることに合わせて大嘗祭当日祭も熊野大社で斎行された。神職はこれに先立ち十一月十二日に臨時の大祓いをおこない、心身ともに清めた上で祭事に臨み、令和初めての収穫を感謝し祝うとともに令和の時代が五穀豊穡で弥益々に立ち栄えていくよう祈った。

また社頭では記帳台が設けられ、多くの参拝者が、新しい御代を祝い、記帳した。



おまつりの日

一月・二月・三月

一月中

一日 歳旦祭

二日 舞初祭

五日 奉賽祭

十五日 月次祭 奉賽祭

二十一日 祝年祭

二月中

一日 早旦祭 奉賽祭

三日 節分祭厄除招福諸願成就祈禱祭

当日午前十一時節分祭厄除招福祈禱祭を斎行。

午後二時より県内の知名人(福男・年男)による豆撒神事を行います。

十一日 建国記念祭

十五日 月次祭 奉賽祭

十七日 祈年祭

二十三日 天皇誕生日祭

二十八日 御狩納祭

三月中

一日 早旦祭 奉賽祭

十五日 月次祭 奉賽祭

中旬 御狩感謝祭

下旬 奨学祭 巫女交代祭

下旬 立志お祝いの祭

御狩安全祈願祭

(十月二十七日 午後二時三十分)

大日本猟友会会長佐々木洋平氏をはじめ島根県下各地の猟友会々員が参列、また全国都道府県の猟友会等から沢山の御供が奉献され、今期の狩猟の安全と豊猟、五穀の

豊穡を祈願した。直会には地元の猟友会の皆さんが捕獲した猪の肉で汁が饗され、互いに猟期の狩猟計画等を楽しく話し合った。

祭典後、狩猟安全のお守りを全国の各猟友会へお送り申し上げた。

献 詠

松江短歌の会

軽やかな音響かせて高架行く特急やくもに旅ごころ湧く
 松江市 安部 歌子

指す先の冬木いろどるネックレス烏瓜の実陽を受け耀よう
 松江市 木下 みゆき

わざわざに届けくださるラ・フランス美しきかな先づみ仏に
 松江市 古志 節子

穂すすきに交じりて揺れて吾木香なつかしき人呼び起こしたり
 松江市 酒井 悦子

アクセルをグイッと踏み込み橋上るロケットのごと空へ向かうよ
 松江市 新谷 国子

鉢を割り根付きしエンゼルトランペット晩秋の朝を終の一輪
 松江市 福島 伸子

ひっそりと茶色の猫が我を見る人を許さぬつめたき目をして
 松江市 福間 美和子

新穀感謝祭

(十一月二十四日 午後二時)

献穀者の皆さんが多数参列し、大神さまの「お恵み」により豊かな収穫の秋を迎えたことに感謝、さらなる後五穀豊穡と幸福を祈って厳肅裡に斎行した。



今年も地元では大きな害もなく豊作となり、献穀者は大神さまの「おかげ」と感謝の真心を捧げると共に米の消費量が低迷する中、安心して米作りが出来るように深い祈りを捧げた。

お煤払

(十二月二十日 午前九時)

年の瀬が近づき恒例のお煤払の神事を奉仕し、装束姿の神職が笹竹を持って御本殿をはじめ境内の

諸健宇のチリ、ホコリを払い除き、掃き清めた。

境内には特設の縁起物授与所、祈禱受付所、お守授与所、ご神酒授与所等が設置され新しい年を迎える準備が整えられた。

大祓・除夜祭

(十二月三十一日 午後四時)

役員総代、氏子、崇敬者の皆さんが参列し、一年の間に知らず知らずの内に身についた罪・穢を祓い清める大祓・除夜祭を斎行した。今年一年間恙なく過ごさせて戴いた事に感謝を申し上げ、来る令和二年庚子の新しい年も佳き年であるよう祈りをこめた。

